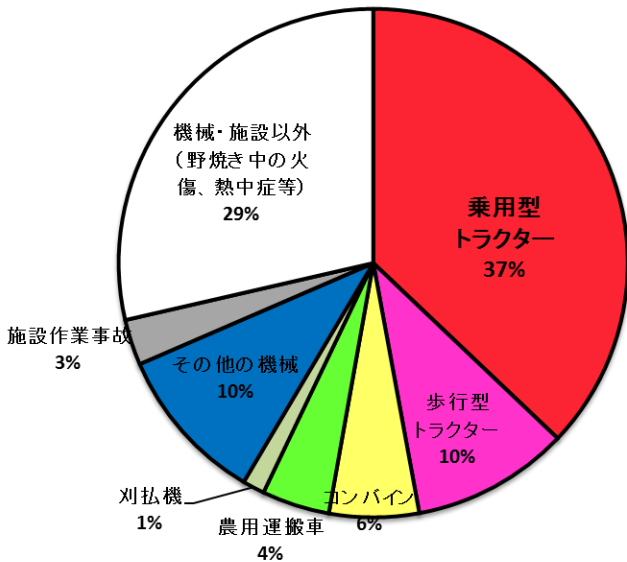


乗用型トラクターの事故防止!



栃木県における農作業死亡事故発生時の使用機械等
(平成22(2010)～令和元(2019)年の10年間)



死亡事故は、乗用型トラクターによる作業中に最も多く発生しており、**全体の3分の1以上**を占めています！

～安全対策のポイント～

- ①安全キャブ・フレームのある機種を使用し、シートベルト・ヘルメット着用を徹底しましょう！
- ②転倒事故の発生しやすい、農道と畦畔の境界の草刈等、危険性を排除しましょう！
- ③作業を終了し、ほ場を出る際は昇降路の手前で必ず一旦停止し、ブレーキの連結ロックを行いましょう！

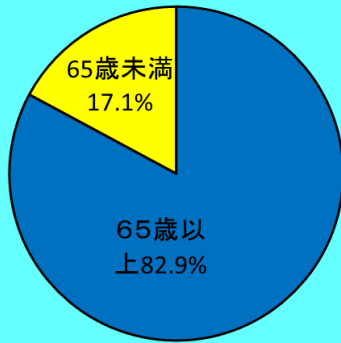
栃木県農作業安全対策推進協議会

構成員： 栃木県農業協同組合中央会
全国共済農業協同組合連合会 栃木県本部
栃木県農業機械商業協同組合
栃木県

全国農業協同組合連合会 栃木県本部
栃木県農業共済組合連合会
栃木県農業機械士会

～高齢農業者の皆さんへ～

高齢農業者による農作業時の死亡事故は増加しており、65歳以上の割合は8割以上にものぼります！



栃木県における農作業死亡事故の年齢別割合
(平成22年～令和元年の10年間)

年齢が高くなると
心身機能が低下します！

余裕を持った作業を心がけましょう！

疲労回復と健康管理を徹底しましょう



2時間で15分程度の休息、「きつい」と思ったら、よりこまめに休みましょう。健康診断等の自己管理も重要です。



事故に備えた服装をしましょう

「ちょっとだから」と普段着や、サンダルのまま作業をすると、重大な事故につながる可能性が高くなります。

複数人での作業を心がけましょう



「一人で大丈夫」と思わないで、複数人で作業しましょう。やむを得ず一人の場合は、携帯電話を持ちましょう。